

那覇地区中学校体育連盟規約

第一章 名称及び事務局

第1条 本連盟は那覇地区中学校体育連盟（略称那覇地区中体連）と称し、事務局は本連盟が会務を運営するに便利な場所に置く。

第二章 目的ならびに事業

第2条 本連盟は、那覇地区の中学生の健全な心身の育成と、体育・スポーツ活動の振興を図り、中学校教育の充実と発展に寄与することを目的とする。

第3条 本連盟は前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 中学校体育に関する調査研究
- (2) 体育大会・研究会・講習会等の開催
- (3) 中学校体育に関係する団体との連絡提携
- (4) 沖縄県中体連に加盟している他地区との連絡融和をはかる。
- (5) その他本連盟の目的達成に必要な事項。

第三章 組 織

第4条 本連盟は那覇地区加盟中学校ならびに特別支援学校中学部をもって組織し、次の機関をおく。

- (1) 評議員会 (2) 理事会 (3) 常任理事会 (4) 専門部長会 (5) 専門部会 (6) 総 会

第四章 役 員

第5条 本連盟に次の役員を置く。

- (1) 会長（1名） (2) 副会長（2名） (3) 理事長（1名） (4) 事務局長（1名）
- (5) 事務局長補佐 (6) 会計（1名） (7) 常任理事（若干名） (8) 理事 (9) 評議員
- (10) 専門部長 (11) 監査役（2名）

第6条 顧問、参与を置くことができる。

第7条 会長は本連盟を代表して会務を執行し、副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

第8条 理事長は理事会を代表して会務を執行し、事務局長は会務を推進する。事務局長補佐は主に事務的職務の推進・補佐を行う

第9条 理事は本連盟の体育主任をもって構成する。

第10条 常任理事は会長の委嘱をもって構成し、本連盟会務の全般事項を執行する。

第11条 評議員は校長、他学校代表1名をもって構成する。

第12条 監査役は会計を監査する。

第13条 専門部会は専門部長、副部長、専門部員をもって構成する。

第14条 本連盟に次の専門部を置く。

- (1) 陸上・駅伝 (2) 水泳部 (3) バスケットボール部 (4) サッカー部
- (5) ハンドボール部 (6) 軟式野球部 (7) 体操・新体操部 (8) バレーボール部
- (9) ソフトテニス部 (10) 卓球部 (11) バドミントン部 (12) ソフトボール部
- (13) 柔道部 (14) 剣道部 (15) 相撲部 (16) 調査研究部 (17) テニス（硬式）部
- (18) 空手道部

第五章 役員の任期および選出

第15条 会長、副会長、監査役は評議員会で選出する。

第16条 理事長は理事会で推薦し評議員会の承認をうける。

第17条 事務局長、事務局長補佐及び会計、常任理事は会長が委嘱し評議員会の承認をうける。

第18条 専門部長は専門部会で推薦し会長が委嘱する。

第19条 役員の任期は2年とする。但し、再任をさまたげない。役員は任期満了しても後任者の就任まで職務を行う。

第六章 会 議

第20条 本連盟の会議は、評議員会、理事会、常任理事会、専門部長会、専門部会およびその他必要と認められた会とし、会議は全て会長が招集する。

第21条 評議員会は次のことを決議する。

- (1) 会長、副会長、監査役の選出
- (2) 予算、決算の決議
- (3) 規約の改廃
- (4) 諸事業計画の審議決定
- (5) その他本連盟の重要事項

第22条 理事会は評議員会の決議に基き企画運営にあたる。緊急な場合は常任理事会が代行し理事会に報告する。

第23条 専門部会は当該部の研究及び体育大会の企画運営にあたる。

第24条 評議員会、理事会の会議は構成員の過半数以上の出席をもって成立する。ただし、委任状は出席と認め、議決は出席人員の過半数をもって成立する。可否同数の時は会長が決定する。

第七章 会 計

第25条 本連盟の加盟校は、負担金を納入する。

第26条 本連盟の経費は次のもので支弁する。

- (1) 補助金
- (2) 負担金
- (3) その他

第27条 本連盟の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第八章 附 則

第28条 本規約の変更は評議員会の議決を要する。

第29条 本連盟に必要な細則は別に定める。

第30条 この規約は昭和54年4月20日より施行する。

昭和34年4月1日 (規約組織される。)

昭和49年5月15日 (地区統合されこれにより久米島合併される。)

昭和53年4月1日 (会費増額生徒一人当たり200円。南・北大東中学校加盟。)

昭和54年4月19日 (規約一部改正)

昭和60年4月 (会費増額生徒一人当たり300円)

平成元年4月 (会費増額生徒一人当たり400円)

平成5年4月 (規約一部改正)

平成6年5月26日 (規約一部改正)

| | |
|------------------|-----------------------|
| 平成 6 年 5 月 | (会費増額生徒一人当たり 5 0 0 円) |
| 平成 12 年 4 月 | (会費増額生徒一人当たり 6 0 0 円) |
| 平成 15 年 4 月 15 日 | (規約一部改正) |
| 平成 17 年 4 月 | (会費増額生徒一人当たり 6 5 0 円) |
| 平成 20 年 5 月 | (規約一部改正) |
| 平成 25 年 4 月 | (規約一部改正) |
| 平成 26 年 12 月 | (会費増額生徒一人あたり 6 7 0 円) |
| 平成 27 年 1 月 | (規約一部改正) |

第九章 細 則

1. 本連盟に、感謝状に関する内規を設ける。
2. 各学校の分担金は一括して 5 月 3 1 日までに事務局に納入する。
3. 本連盟から推薦または選出された学校及び個人は地区代表として、県中体連主催の体育大会に出場することができる。なお、陸上競技の地区代表に関してのみ、必要経費の一部を負担する。

※感謝状の贈呈に関する内規

1. 本連盟の役員（会長、副会長、理事長、事務局長、会計、専門部長）が退任した場合、次の規定により感謝状を贈呈する。）
 - ア 会長、副会長、理事長が退任の場合。
 - イ 事務局長及び常任理事、専門部長として一期二年以上協力した者が退任した場合。
 - ウ その他本連盟に積極的に協力した者が退任の際、必要と認める場合は理事会に諮り行う。